

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者の高齢化や重度化により、職員のより多くの気づきや状況に応じた適切な対応が必要となっているが、職員の統一した対応が困難な状況。職員間の情報共有も不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の状況の把握と職員間での情報共有が出来るようにする。</li> <li>・サービスの質の向上を目指し、状況に応じた対応ができる力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の気づきをお互いに出し合ったりノートを活用して伝え、情報共有する。</li> <li>・利用者にあった個別対応を職員間で統一する。</li> <li>・状態の変化に敏感に目配り、気配りをする。</li> <li>・職員の対応の違いが入居者の混乱を招くことがあると意識し全員で取り組む。</li> </ul>	12か月
2					か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。